

第62回 全日本弓道大会

- 主催 財団法人全日本弓道連盟
主管 京都府弓道連盟
後援 京都府・京都府教育委員会・財団法人京都府体育協会・京都市・京都市教育委員会・財団法人京都市体育協会
期日 平成23年5月2日(月)・3日(火)
会場 京都市勤業館「みやこめっせ」3階・第3展示場
京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1 TEL075-762-2630
京都市営地下鉄東西線「東山駅」より徒歩約8分。
京都駅より市バス5・100系統「京都会館・美術館前」下車。
- 競技種目 近的競技
競技種類 個人競技
演武種別 範士・教士・錬士・有段者
競技種別 教士・錬士・有段者

競技規定 財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本実施要項による。

競技日程	月日	種別	日程(予定)	
5月2日	範士の部 錬士の部	8:00	開館	
		9:30	開会式・矢渡	
		10:30	演武・決勝	
		競技終了後	表彰式	
5月3日	教士の部 有段者の部	8:00	開館	
		9:00	演武・決勝	
		競技終了後	閉会式	

- 演武方法 (1) 演武は、各部とも一手1回とし、各射場5人立で行う。
競技方法 (2) 演武および競技は、「競技における行射の要領」で行う。
(3) 範士の部は、演武者の中から優秀者を選出する。
(4) 競技出場者は、各部とも演武皆中者から選出する。
(5) 競技は、36cm露的を使用し射詰競射にて行う。3射目からは24cm星的を使用する。

- 表彰 (1) 範士の部は、優秀者にメダルならびに賞状を授与する。
(2) 教士・錬士・有段者の各部は、優勝～5位までにメダルならびに賞状を授与する。

- 参加資格 (1) 本連盟に所属する会員。大会役員ならびに競技役員も参加できる。
(2) 範士・教士・錬士の部は本連盟の称号受有者とする。
(3) 有段者の部は本連盟の称号者を除く四段以上の受有者とする。

参加料 1名：3,000円

- 参加申込 (1) 申込方法：所定申込書に参加料を添えて、所属地連へ申請すること。
地連は、申請者の資格等確認の上、締切日までに送付のこと。
(2) 申込先：〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育会館内
財団法人全日本弓道連盟 全日本弓道大会係 宛
TEL：03-3481-2387 FAX：03-3481-2398
(3) 締切日：平成23年4月4日(月)厳守。

- 注意事項 (1) 申込みの申請には、所属地連の締切日に十分留意すること。
(2) 申込みは、所定の用紙(機関誌『弓道』平成23年1月号折込)を用いること。会員IDを必ず記入のこと。
(3) 演武および競技の服装は、弓道衣(白筒袖・袴・白足袋)または和服とし、ゼッケン(受付時配布)を付けること。
(4) 参加者は、本連盟の「会員章」または「称号受有者章」を付けて会場に入場すること。
(5) 開会式には原則として全員参加すること。
(6) 大会参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入する。
(7) 参加者は健康保険証を持参のこと。
(8) 自家用車の場合は、会場または近隣の有料駐車場を利用のこと。

- その他 大会申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。
ただし、下記(2)の本連盟機関誌・ホームページへの掲載に関しては、本人より不同意の申し出があった場合は、公開を停止する。
(1) 大会プログラムならびに事務連絡文書への記載(氏名、所属地連、称号、段位)
(2) 大会結果報告として、関係団体宛文書及び本連盟機関誌・ホームページへの掲載(氏名、所属地連、称号、段位、写真)
(3) 報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。関係各法例を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。